

〇〇な本を探そう！ ～いろんなテーマで図書館本を発掘しました～



【図書館で一番分厚いマンガ本】

(上巻 547p、下巻 532p)

『風の谷のナウシカ 上・下巻』

宮崎駿/著 徳間書店 1996年

(中学3学年 図書委員)



【表紙がとても綺麗な本】

『月の都 海の果て』

中村ふみ/著

講談社 2017年

(高校2-4 図書委員)



【〇〇な本を探す絵本】

『あるかしら書店』

ヨシタケシンスケ/著

ポプラ社 2017年

(高校2-4 図書委員)

※本号に掲載した画像データは、著作権法第47条の2および著作権法施行規則第4条の2を遵守しています。

今年も京都トヨペット様から本が寄贈されました

寄贈本から図書委員がオススメ本をピックアップ！



『さみしい夜にはペンを持って』

古賀史健/著 ならの/絵

ポプラ社 2023年

この本は、主人公であるタコジロー君の悩みをとあるおじさんが解決に導くお話です。その中で、こんな話がありました。

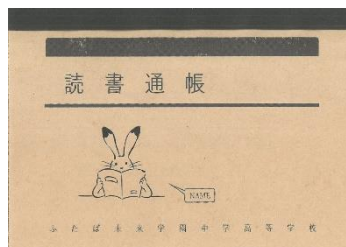
「さみしさ」とは、周りに誰もいないことを指すだけではない。友達や家族といるときも「さみしさ」が生まれる。一緒にいるのに、さみしい。笑顔もあるし、楽しい時間もあるけど、やっぱりさみしい。皆さんは、こんな気持ちになったことがありますか。そして、それはなんでだと思いますか。おじさんは言いました。

—そこに自分がいないから

みんなと一緒にいると、自分ではいられなくなります。だから、ひとりになりたいと思うこともきっとあります。そんな時は「書くこと」が大切だと、おじさんはいいます。

作者である古賀史健さんは、ベストセラーである『嫌われる勇氣』の作者でもあります。この本を、「表紙がかわいいから」と手に取るのは少しもったいない気がするのですが、是非言葉に表せないモヤモヤを抱えている人に読んでほしいです。(高校2-4 図書委員)

読書通帳、使ってる？



←読書通帳(見本)

貸出カウンターにあります。

欲しい時は司書に相談してね！

みなさんは読書通帳を知っていますか？読書通帳とはその名の通り、借りた本の名前やそれを読んだ感想を記録できるカードです。読書通帳を使うことで大きく2つのメリットがあります。

- ・本を読み終えた際の自分の感想を整理できる
- ・読んだ冊数を可視化できる

やはり自分がこれまでどのくらい本を読んできたのか実感が湧くというのはモチベーションアップにも繋がりますよね。

また読書通帳の1番最後には本を借りるとスタンプを押してもらえるページがあります。借りた冊数が20冊や40冊など一定の数に到達すると、景品を貰うことができます。また1年間で読んだ冊数がトップ10に入ると、学年末に図書カードをもらうことができます。図鑑や詩集、小説や伝記など、どんな本もきっと自分の世界を広げてくれます。あなたも読書通帳と一緒に読書を楽しんでみませんか？

(高校2-4 図書委員)